

[2017年3月8日にテラデータ・コーポレーションより発表されたプレスリリースの抄訳です]

2017年4月21日

日本テラデータ株式会社

**業界初：テラデータ、最新のオープンソース・テクノロジーで構築した、
データレイク管理向けソフトウェア「Kylo™」を提供**
データレイクの効率的な構築と管理を実現し、企業は大きなビジネス成果を獲得

米国カリフォルニア州サンディエゴ発 — テラデータ・コーポレーション (NYSE: TDC、以下テラデータ) は、データレイク管理向けソフトウェア「Kylo™」(カイロ) を発表し、オープンソース・コミュニティに新たな貢献を加えました。Kylo は、最新のオープンソース・テクノロジー (Apache® Hadoop®, Apache Spark™, Apache NiFi™など) を利用して構築した、テラデータが Apache 2.0 のライセンスを受けて提供するオープンソース・プロジェクトです。Kylo は、テラデータ・コーポレーションの子会社 Think Big (シンク・ビッグ) が実証したコードを活用したもので、データレイクの効率性を格段に高めます。Kylo 活用サービスおよびサポートは、Think Big 社が提供します。

テラデータは、データレイクからビジネス価値を創出する豊富な経験を有しており、Kylo 活用サービスにより、多くの企業がデータレイク構築・運用で直面する課題に解決策を提供します。一番の課題は、データレイクの構築に長期間を要することで、構築サイクルは平均で6~12ヶ月間に及びます。そのためデータレイク構築中にビジネス環境が変化して業務要件が古くなり、業務とデータレイク機能の関連性が低下することがあります。また、ソフトウェアのコストを低減しても、構築期間が長期化することで、エンジニアリング・コストは増大します。構築したデータレイクをユーザーが使いこなすことができず、ビジネス価値の創出に繋がらないことも課題です。

150以上の豊富なデータレイク・プロジェクトから得た知見やノウハウを集約した Kylo の活用により、企業は、データレイク実装および運用段階で直面する以下の課題を解決することができます。

- 経験豊富なソフトウェア・エンジニアおよびアドミニストレーター人材の不足
- データレイク・ガバナンスに関するベスト・プラクティスの習得と実装
- エンジニアの枠を越えたデータレイク導入の推進

これらの課題の解決により、企業は、大きなビジネス成果を獲得することができます。実際に、すでに多くの企業がテラデータのサポートでデータレイクを活用し、コスト削減や新たな収益源獲得を実現しています。

- ある半導体メーカーは、ウェハースの歩留まりを改善。廃棄物削減、時間節約、生産性の向上により、ビジネス価値を向上しました。
- ある産業機器メーカーは、新たなサービス・モデル、サービス・レベル・アグリーメント (SLA)、プロセスの見直し、新たな収益源の創出を達成しました。
- 世界的に有名なある病院では、患者の待ち時間を短縮し、医師がより多くの患者を治療できるようになりました。

パートナーシップを締結している Hortonworks の最高技術責任者 (CTO) Scott Gnau 氏は、「Kylo は、Apache NiFi をベースにした操作環境を提供し、データのデータレイク内への取り込みをより迅速かつ容易にします。Hortonworks は、Kylo と Hortonworks DataFlow との動作保証を与え、NiFi サポートの協働を拡大できたことを喜ばしく思います」と述べています。

Kylo のソフトウェア、文書、チュートリアルは、[Kylo プロジェクトの Web サイト](http://www.kylo.io) (www.kylo.io) または [GitHub の Web サイト](https://github.com/Teradata/kylo) (https://github.com/Teradata/kylo) に公開されています。Kylo の導入支援サービスは、既にグローバルで提供開始しています。Think Big は、お客様のご要望に応じて、以下のオプション・サービスを提供します。

- Kylo サポート
- Kylo 実装サービス
- Kylo トレーニング
- Kylo マネージド・サービス

関連リンク (英語) :

- Kylo の最新情報は、[こちら](#)からダウンロードして下さい
- Kylo 活用のサービスとサポートについて : [Think Big Analytics Kylo のウェブサイト](#)
- エンタープライズ戦略グループによる研究資料 : [テラデータのオープンソース戦略](#)
- [日本テラデータ、Think Big のビッグデータ・コンサルティング・サービスを国内で販売開始](#) (日本語)
- [テラデータが、データとアナリティクスを活用して顧客企業を成功に導く方法](#)

以上

本プレスリリースの原文は [Teradata News Room](#) をご参照ください。

###

◆ テラデータについて

テラデータは、顧客企業のビジネス成果を最大化する支援を行っています。ビジネス・アナリティクス・ソリューション、アーキテクチャ・コンサルティング、および業界をリードするビッグデータとアナリティクスのテクノロジーのポートフォリオが、顧客企業のビジネスの可能性を引き出します。

<http://www.teradata.com/>

◆ Think Big社について

テラデータ・コーポレーションが2014年に買収した子会社です。2010年の設立以来、アメリカ、ヨーロッパおよびアジア地域で11のオフィスを構え、40カ国以上でビジネスを展開する、Hadoop およびビッグデータ・ソリューションに特化したコンサルティングとソリューションを提供するリーダー企業です。これまでに、HSBC、LEGO、Coca-Cola、American Airlines、Expedia、eBay、Tesco などのデータ構築からデータサイエンスまでの実績があります。

<https://thinkbiganalytics.com/>

Think Bigのビッグデータ・コンサルティング・サービス「Think Big Velocity™」(日本語)

<http://jpn.teradata.jp/sp/thinkbig/>

* Teradata は、米国テラデータ・コーポレーションの米国およびその他各国における商標または登録商標です。